

万博プレイベント「ワクワク EXPO with 第 19 回食育推進全国大会事業」 公募要領

1 事業名

ワクワク EXPO with 第 19 回食育推進全国大会事業

(1) 趣旨・目的

食育に関する理解と関心を深め、食育の取組への積極的な参加を促すことを目的として、農林水産省及び大阪市との共催により、第 19 回食育推進全国大会（以下、「全国大会」という。）を大阪府で開催する。また、この大会を大阪・関西万博の前年度に開催することから、万博のコンセプト「未来社会の実験場」に即した食に特化したイベントとして開催する。

※ 食育推進全国大会について

食育推進全国大会は、食育について国民への直接的な理解促進を図り、関係者相互の連携を促進するため、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施する6月の「食育月間」における中核的な行事として、国と都道府県等との共催によって開催される全国規模のイベントです。

近年の開催状況：第 17 回（令和 4 年度） 愛知県

第 18 回（令和 5 年度） 富山県

参考：農林水産省ホームページ（過去の大会の様子）

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/taikai/gaiyo.html>

(2) 業務概要

具体的な内容については、『万博プレイベント「ワクワク EXPO with 第 19 回食育推進全国大会事業」仕様書』（以下「仕様書」という。）を参照のこと。

(3) 委託上限額

64,676,000 円（消費税及び地方消費税を含む）

内訳 令和 5 年度 4,986,000 円

令和 6 年度 59,690,000 円

※令和 6 年度予算は 2 月定例会に提出され、議会の議決を経て最終確定するものである。

(4) 契約期間

契約締結日から令和 6 年 10 月 31 日（木）まで

2 スケジュール

令和 5 年 7 月 14 日（金） 公募開始

令和 5 年 7 月 20 日（木） 説明会開催

令和 5 年 7 月 26 日（水） 質問受付締切

令和 5 年 8 月 14 日（月） 提案書類提出締切

令和 5 年 8 月 21 日（月） 選定委員会（プレゼンテーション審査）

令和 5 年 9 月上旬頃 契約締結・事業開始

令和 6 年 10 月 31 日（木） 事業終了

3 公募参加資格

次に掲げる要件をすべて満たす者又は複数の者による共同企業体（以下「共同企業体」という。）であること。

なお、共同企業体で参加する者にあつては、構成員全員が該当すること。

(1) 次のアからクまでのいずれにも該当しない者であること。

ア 成年被後見人

イ 民法の一部を改正する法律（平成 11 年法律第 149 号）附則第 3 条第 3 項の規定によりなお従前の例によることとされる同法による改正前の民法（明治 29 年法律第 89 号）第 11 条に規定する準禁治産者

ウ 被保佐人であつて契約締結のために必要な同意を得ていないもの

エ 民法第 17 条第 1 項の規定による契約締結に関する同意権付与の審判を受けた被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ていないもの

オ 営業の許可を受けていない未成年者であつて、契約締結のために必要な同意を得ていないもの

カ 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

キ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 32 条第 1 項各号に掲げる者

ク 地方自治法施行令第 167 条の 4 第 2 項各号のいずれかに該当すると認められる者（同項各号のいずれかに該当すると認められることにより、大阪府入札参加停止要綱に基づく入札参加停止の措置を受け、その措置期間を経過した者を除く。）又はその者を代理人、支配人その他の使用人若しくは入札代理人として使用する者

(2) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）第 21 条第 1 項又は第 2 項の規定による再生手続開始の申立てをしている者又は申立てをなされている者（同法第 33 条第 1 項の再生手続開始の決定を受け、かつ、大阪府入札参加資格審査要綱に基づく物品・委託役務関係競争入札参加資格の再認定がなされた者を除く。）、会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）第 17 条第 1 項又は第 2 項の規定による更生手続開始の申立てをしている者又は申立てをなされている者（同法第 41 条第 1 項の更生手続開始の決定を受け、かつ、同要綱に基づく物品・委託役務関係競争入札参加資格の再認定がなされた者を除く。）、金融機関から取引の停止を受けている者その他の経営状態が著しく不健全であると認められる者でないこと。

(3) 府税に係る徴収金を完納していること。

(4) 消費税及び地方消費税を完納していること。

(5) 大阪府入札参加停止要綱に基づく入札参加停止措置を受けている者又は同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当する者でないこと。

(6) 次のアからウのいずれにも該当しない者であること。

ア 大阪府暴力団排除条例に基づく公共工事等からの暴力団の排除に係る措置に関する規則（令和 2 年大阪府規則第 61 号。以下「暴力団排除措置規則」という。）第 3 条第 1 項に規定する入札参加除外者（以下「入札参加除外者」という。）

イ 暴力団排除措置規則第 9 条第 1 項に規定する誓約書違反者（以下「誓約書違反者」という。）

ウ 暴力団排除措置規則第 3 条第 1 項各号のいずれかに該当すると認められる者

- (7) 府を当事者の一方とする契約（府以外の者のする工事の完成若しくは作業その他の役務の給付又は物件の納入に対し府が対価の支払をすべきものに限る。以下同じ。）に関し、入札談合等（入札談合等関与行為の排除及び防止並びに職員による入札等の公正を害すべき行為の処罰に関する法律（平成14年法律第101号）第2条第4項に規定する入札談合等をいう。以下同じ。）を行ったことにより損害賠償の請求を受けている者でないこと。

4 応募の手続き

本事業の提案に参加を希望する者の受付手続等は、以下のとおりです。

「3 公募参加資格」を確認の上、必要な書類を受付期間内に提出してください。

(1) 公募要領の配布及び応募書類の受付

ア 配布期間

令和5年7月14日（金）から令和5年8月14日（月）まで
（土曜日、日曜日及び祝日を除く。午前10時から午後5時まで）

イ 配布場所及び受付場所

大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課総務・歯科・栄養グループ
住 所：大阪府中央区大手前2丁目大阪府庁本館6階
電話番号：06-6944-6694

ウ 配布方法

上記「イ 配布場所及び受付場所」で配布するほか、健康づくり課ホームページ
(<http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/shokuikuzenkokutaika/kobo.html>)からダウンロードできます。（郵送による配布は行いません。）

エ 受付期間

令和5年7月14日（金）から令和5年8月14日（月）まで
（土曜日、日曜日及び祝日を除く。午前10時から午後5時まで）

オ 提出方法

書類は必ず受付場所に持参してください。（郵送による提出は認めません。）

カ 費用の負担

応募に要する経費は、すべて応募者の負担とします。

(2) 応募書類（以下、記載例）

ア 応募申込書（様式1）

イ 応募申込書表紙（様式2-1：正本1部、様式2-2：副本10部）

ウ 企画提案書（様式3）

エ 応募金額提案書（様式4）

オ 事業実績申告書（様式5）

過去（公募開始日以前3年以内）に実施した類似のイベントを実施した実績に関し、本業務へ活用できる関連性を記載してください。特に実績が無い場合は、その旨を記載し提出してください。

カ 共同企業体で参加の場合

① 共同企業体届出書（様式6）

- ② 共同企業体協定書（写し）（様式7）
- ③ 委任状（様式8）
- ④ 使用印鑑届（様式9-1、9-2）
- キ 誓約書（参加資格関係）（様式10）
誓約書（暴力団体関係）（様式11）
- ク 定款又は寄付行為の写し（原本証明してください。）
- ケ ① 法人登記簿謄本
 - ・ 法人の場合に提出してください。
 - ・ 発行日から3カ月以内のもの
 ② 本籍地の市区町村が発行する身分証明書
 - ・ 個人の場合に提出してください。
 - ・ 発行日から3カ月以内のもの
 - ・ 準禁治産者、破産者でないことが分かるもの
 ③ 法務局が発行する成年後見登記に係る登記されていないことの証明
 - ・ 個人の場合に提出してください。
 - ・ 発行日から3カ月以内のもの
 - ・ 「成年被後見人、被保佐人、被補助人とする記録がない」ことの証明
- コ 納税証明書（未納がないことの証明：発行日から3カ月以内のもの）
 - ① 大阪府の府税事務所が発行する府税（全税目）の納税証明書
 - ・ 府内に事業所がない方は、本店を管轄する都道府県税事務所が発行するものに代えます。
 - ② 税務署が発行する消費税及び地方消費税の納税証明書
- サ 財務諸表の写し（最近1カ年のもの、半期決算の場合は2期分）
 - ① 貸借対照表
 - ② 損益計算書
 - ③ 株主資本等変動計算書
- シ 障害者雇用状況報告書の写し
 - ① 常用雇用労働者総数が43.5人以上の事業所の場合
 - ・ 「障害者の雇用の促進等に関する法律」により事業主（常時雇用労働者数が43.5人以上）に義務化されている「障害者雇用状況報告書（様式第6号）」の写し
 - ・ 本店所在地管轄の公共職業安定所に提出済で受付印のあるもの
（インターネットによる報告をした場合は、受付印は不要ですが、到達を確認できる書類を併せて提出して下さい。）
 - ② 常用雇用労働者総数が43.5人未満の事業所の場合
 - ・ 「障がい者の雇用状況について」（様式12）
- (3) 応募書類の部数
 - ① 正本1部
 - ・ (2)に記載する書類全てを提出してください。
 - ・ 共同企業体での参加の場合、カ～サについては、全ての構成員分の提出をお願いします。
 - ② 副本10部

- ・(2)に記載する書類のうち、イ～オの書類を提出してください。
 - ・書面審査に用いるため、記名・押印をしないでください。法人名等が印刷された用紙等を使う場合、マスキングの処理を行ってください。
- ③ 電子媒体（CD-R等） 1部
- ・(2)に記載する書類のうち、ア～オの電子媒体を保存して提出してください。また、イ～オについては、記名・押印をしていない電子媒体も保存してください。
- (4) 応募書類の返却
- 応募書類は理由の如何を問わず、返却しませんのでご了解ください。
- なお、応募書類は本件に係る事業者選定の審査目的のみに使用し、他の目的には使用しません。
- (5) 応募書類の不備
- 応募書類に不備があった場合には、審査の対象とならないことがあります。
- (6) その他
- ア 応募は1者1提案とします（共同企業体構成員として参加する場合を含む）。
- イ 応募書類はカラーとモノクロ（白黒）のどちらも可とします。
- ウ 応募書類の提出に際しては、正本、コピーそれぞれ1セットずつA4ファイルに綴って提出してください。
- エ 正本については、表紙及び背表紙には提案事業タイトルと提案団体名を記入してください。副本については、個人名及び企業名、社章など応募者が特定できる内容は記入しないでください。
- オ 書類提出後の差し替えは認めません（実行委員会が補正等を求める場合を除く）。
- カ 提出書類に虚偽の記載をした者は本件への参加資格を失うものとします。

5 説明会

- (1) 開催日時
- 令和5年7月20日（木）午後3時から4時まで
- (2) 開催場所
- 大阪府旧議公会館1階 共用会議室
- (3) 申込方法
- ・参加希望者は、「件名」の始めに「【食育推進全国大会開催業務説明会申込】」と明記して、電子メール（メールアドレス：kenkodukuri-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp）でお申し込みください。
 - ・メール本文に、（法人の場合は）法人名、参加者職氏名、連絡先、参加人数を記入してください。
- ※応募者1者につき2名までとする。
- ※口頭又は電話による申し込みは受け付けません。
- (4) 説明会への申込期限
- 令和5年7月19日（水）正午まで
- (5) その他
- ・参加者は、公募要領、仕様書、様式を持参すること。
 - ・場所等に変更があった場合は、申込のあったアドレスあてに連絡をします。

6 質問の受付

(1) 受付期間

公募開始日から令和5年7月26日（水）午後5時まで

(2) 提出方法

電子メール（kenkodukuri-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp）で受け付けます。

様式13に必要事項を記入し、送付してください。

ア 電子メール送信後、必ず電話で着信の確認をお願いします。

（土曜日、日曜日及び祝日を除く。午前10時から午後5時まで）

イ 質問への回答は健康づくり課ホームページ

（<http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/shokuikuzenkokutaika/kobo.html>）に

掲示し、個別には回答しません。

7 審査の方法

(1) 審査方法

ア (2)の審査基準に基づき、外部委員で構成する選定委員会による審査を行い、最優秀提案者（及び次点者）を決定します。ただし、最高点の者が複数者いる場合は、提案金額の安価な者を最優秀提案者とします。

イ 審査は、8月21日（月）に実施する選定委員会（プレゼンテーション審査）にて行います。

ただし、応募が6者を超えた場合には、一次審査として書類審査を実施します。一次審査の結果、上位6者に対し、二次審査としてプレゼンテーション審査を実施いたします。プレゼンテーション審査の日時は、事前に通知を行います。

プレゼンテーション審査にはプロジェクター等の機材は持込できませんのでご了承ください。

ウ 最優秀提案者の評価点が、審査の結果、100点満点中60点以下の場合は採択しません。

なお、審査内容に係る質問や異議は一切受け付けません。

エ 最優秀提案者は特別の理由がないかぎり、契約交渉の相手方に決定します。

(2) 審査基準

審査項目		審査内容	配点
プログラムの企画・運営	提案内容	【共通】 ・ 事業目的・内容に対する理解・知識はあるか ・ 事業目的を達成しうる企画力（集客力・話題性・キャスティング能力等）はあるか ・ 来場者に楽しんでもらえる魅力ある内容となっているか ・ Web配信やオンラインコンテンツ等に対応した内容となっているか。	10点
		【健康】 ・ 若い世代が食に関心を持ち、食生活改善につながることを期待できる企画となっているか	10点
		【食】 ・ 大阪ならではの食文化を体験し、味わうことができる企画となっているか	10点
		【万博】 ・ 「未来社会の実験場」を体験することができる提案となっているか ・ 万博のコンセプトに適した提案となっているか ・ 万博に向けた機運醸成が期待できる工夫がなされているか	10点

	実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容は実現可能で、具体性があるか ・提案内容は、事業費全体の規模からみて妥当か ・事業を円滑に遂行できるスケジュールが提案されているか。 	10点
戦略的な広報		<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる広報媒体を活用した効果的・効率的な広報戦略はあるか ・広くメディア等に取り上げられるような具体的な計画となっているか 	20点
運営体制		<ul style="list-style-type: none"> ・事業を確実かつ円滑に追行できる運営体制が確保されているか ・事業実施に必要な実行力（実績やノウハウ等）があるか ・民間・地域・ボランティア等と連携した運営体制があるか ・安全対策及び感染対策が考慮されているか 	20点
障がい者雇用		<ul style="list-style-type: none"> ・常用労働者 43.5人以上の場合、法定雇用障がい者数を超える障がい者を雇用しているかどうか。または、常用労働者 43.5人未満の場合、1人以上障がい者を雇用しているかどうか。 	5点
価格点		価格点の算定式 $\text{満点 (5点)} \times \frac{\text{提案価格のうち最低価格}}{\text{自社の提案価格}}$	5点
合 計			100点

(3) 審査結果

ア 契約交渉の相手方が決定した後、審査結果は採択に関わらず、応募いただいた全応募者に通知します。

イ 選定過程の透明性を確保する観点から、以下の項目を健康づくり課ホームページ (<http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/shokuikuzenkokutaika/kobo.html>) に おいて公表します。

応募者が2者であった場合の次点者の得点は公表しません。

- ① 最優秀提案事業者及び契約交渉の相手方と評価点
* 品質点・価格点を配点した場合の価格点・提案金額
- ② 全提案事業者の名称 * 申込順
- ③ 全提案事業者の評価点 * 得点順 内容は①に同じ
- ④ 最優秀提案事業者の選定理由 * 講評ポイント
- ⑤ 選定委員会委員の氏名及び選任理由
- ⑥ その他（最優秀提案事業者と契約交渉の相手方が異なる場合は、その理由）

(4) 審査対象からの除外（失格事由）

次のいずれかに該当した場合は、提案審査の対象から除外するとともに、別途、入札に準じて入札参加停止等の措置を講じることとします。

ア 選定委員に対して、直接、間接を問わず、故意に接触を求めること。

イ 他の応募提案者と応募提案の内容又はその意思について相談を行うこと。

ウ 事業者選定終了までの間に、他の応募提案者に対して応募提案の内容を意図的に開示すること。

エ 応募提案書類に虚偽の記載を行うこと。

オ その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行うこと。

8 契約手続きについて

- (1) 契約交渉の相手方に選定された者と大阪府との間で協議を行い、実行委員会で決定の上、契約を締結します。
- (2) 採択された提案については採択後に事務局と詳細を協議していただきます。この際、内容・金額について、変更が生じる場合があります。
- (3) 契約金額の支払いについては、精算払いとします。
- (4) 契約に際して、暴力団排除措置規則第8条第1項に規定する誓約書（様式10）を提出いただきます。誓約書を提出しないときは、実行委員会は契約を締結しません。
- (5) 契約交渉の相手方が、契約交渉の相手方として決定した日から契約締結の日までの間ににおいて、暴力団排除措置規則第3条第1項に規定する入札参加除外者、同規則第9条第1項に規定する誓約書違反者又は同規則第3条第1項各号のいずれかに該当したと認められるときは、契約を締結しません。
- (6) 契約交渉の相手方が、契約交渉の相手方として決定した日から契約締結の日までの間ににおいて、次のア又はイのいずれかに該当したときは、契約を締結しないことがある。
 - ア 大阪府入札参加停止要綱に基づく入札参加停止の措置を受けている者又は同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当する者
 - イ 府を当事者の一方とする契約に関し、入札談合等を行ったことにより損害賠償の請求を受けた者
- (7) 契約相手方は、この契約の締結と同時に、契約金額の100分の5以上の額の契約保証金を納付しなければならない。

ただし、契約保証金の納付は、次に掲げる担保の提供をもって代えることができる。

 - ア 国債又は地方債。この場合において、提供される担保の価値は額面金額又は登録金額による。
 - イ 政府の保証のある債券又は銀行、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫若しくは全国を地区とする信用金庫連合会の発行する債券。この場合において、提供される担保の価値は額面金額又は登録金額（発行価格が額面金額又は登録金額と異なるときは、発行価格）の8割に相当する金額による。
 - ウ 銀行又は実行委員会が確実に認める金融機関（出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律（昭和29年法律第195号）第3条に規定する金融機関（銀行を除く。）をいう。以下この項において同じ。）が振り出し、又は支払保証をした小切手。この場合において、提供される担保の価値は小切手金額による。
 - エ 銀行又は実行委員会が確実に認める金融機関が引き受け、又は保証若しくは裏書をした手形。この場合において、提供される担保の価値は手形金額による。
 - オ 銀行又は実行委員会が確実に認める金融機関に対する定期預金債権。

この場合において、提供される担保の価値は当該債権の証書に記載された債権金額による。
 - カ 銀行又は実行委員会が確実に認める金融機関の保証。この場合において、提供される担保の価値は保証書に記載された保証金額による。
- (8) (7)の規定にかかわらず、次のいずれかに該当するときは、契約保証金の全部又は一部を免除する。
 - ア この契約による債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約（保険金額は、契約金額の100分の5以上）を締結したとき。この場合においては、契約相手方は履

- 行保証保険契約の締結後、直ちにその保険証券を大阪府に寄託しなければならない。
- イ 本業務と同種類及び同規模（当該契約金額の7割以上）の契約履行実績が過去2年間で2件以上ある場合で、かつ、不履行がないと認めるとき）。

9 その他

応募提案にあたっては、公募型プロポーザル方式応募提案・見積心得、公募要領、仕様書を熟読し遵守して下さい。